

【工事概要】

本工事は、首都圏氾濫区域堤防強化対策の一環として、利根川右岸140k付近(埼玉県加須市大越地先)において、盛土工、付帯道路工等を施工する工事である。

【主な工種(ICT対象)】

- ・盛土 18,600m³
- ・法面整形 5,620m²

【活用したICT施工技術】

- ・起工測量: TLS
- ・ICT建機: MCブルドーザ、MCバックホウ
- ・出来形管理: TLS



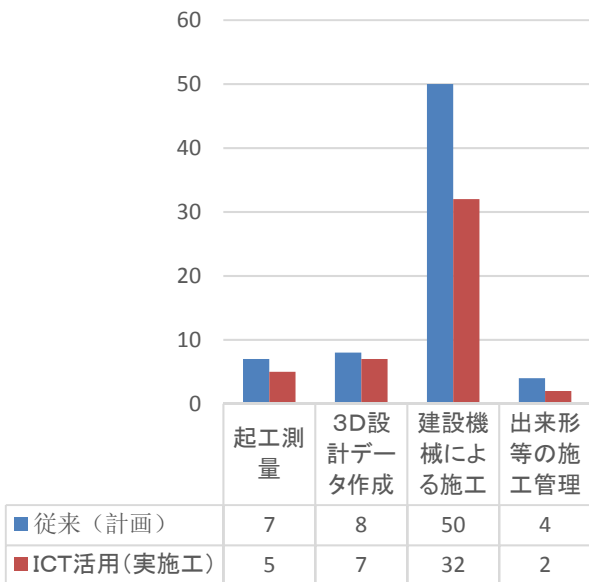
施工前



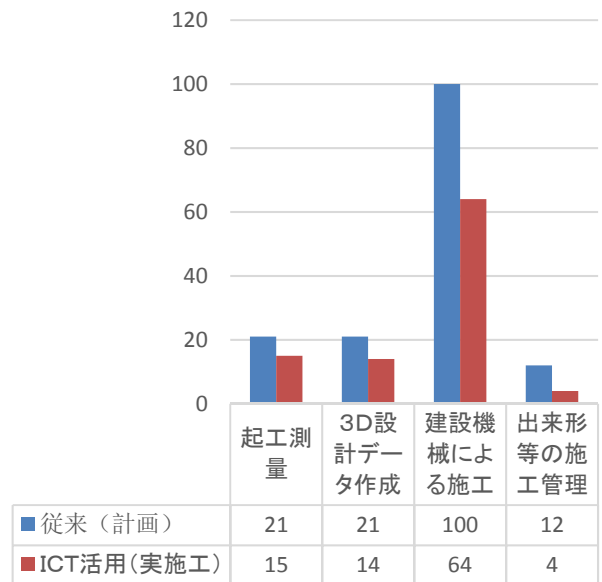
施工後

ICT施工と従来手法との比較

工期比較【日】



人工比較【人・日】



工夫した点など

●施工等

- ・盛土工においては、作業の効率化、品質の向上を図るため、ICT技術を活用し、LSを用いた起工測量、盛土工にMCブルドーザ、法面整形にMCバックホウを用いて効率的に作業を行い、円滑に工事を完成させた。
- ・従来施工(計画)とICT施工(実施工)を比較すると、工期比較では23日の短縮、人工比較では57人・日削減と作業の効率化に成功した。
- ・住宅地に近接した現場であるため、工事施工時に地域住民への生活環境に影響を極力与えないことが必要であったため、施工に当たっては、地域住民の方と密にコミュニケーションを図りながら、付帯道路工の施工に際しては施工のブロック分けをおこない、掘削・付設・埋戻しまでの作業を1日で完了するよう施工をした結果、苦情等も無く施工をおこない公共工事に対する好印象に繋がった。

●その他

- ・地元保育園を対象にした現場見学会の開催や地元イベントに協力し感謝状を頂くなど、地域とコミュニケーションを積極的に図り、苦情等も無く円滑に工事を実施したほか、建設現場における、入職に配慮した、週休2日制を導入しアピールを行った。



MCブルドーザによるICT施工



MCバックホウによるICT施工

盛土工においては、作業の効率化、品質の向上を図るため、ICT技術を活用し、LSを用いた起工測量、盛土工にMCブルドーザ、法面整形にMCバックホウを用いて

効率的に作業を行い、円滑に工事を完成させた。

従来施工(計画)とICT施工技術(実施工)を比較して

**工期比較で23日の短縮、
人工比較で57人・日の削減**



現場見学会



地元イベント協力

こども園を対象にした現場見学会の開催や 地元イベントに協力し感謝状を頂く

など、地域とコミュニケーションを積極的に図り、苦情等も無く円滑に
工事を実施したほか、建設現場における、入職に配慮した、

週休2日制を導入しアピールを行った。